

No. 13

トムと一諸に



自由社



大  
フウ……ワシく……

夕陽はあくまがし

トムをやろけなければ

え承知ごきない村子で

——直<sup>マ</sup>えくるトムは喧嘩

13 女<sup>ス</sup>かなんかこう

たえは止<sup>マ</sup>を得<sup>エ</sup>ない

二匹の犬は互<sup>タカイ</sup>に睨<sup>ニラ</sup>み

13-1 合<sup>ア</sup>うと相手をうかした

東京都江戸川  
永田 為春  
電話(三宅)五九一一番



ワオー ワンツ

猛然 タロ—は とび

かえ来た トムは

3 — 3  
一瞬 身とちいめる

1 3  
と女の体の下をかい

くっさ ちい

東京都江戸川区北五丁目一十九

永田為春

電話(東京)五九一一番



13-3

作勢タをサととのえると  
カンゾー!

4 キヤン〜

一旦取柄の勢いはどこへ

13 ヤーのどに嘘みふ

心長タローは悲ハ情メと

あけた

東京都江戸川区鹿野五丁目一七五

永田為春

電話(三六九)五九一一番





13-牛

タローはトムをかり  
 放ハナそうと もかくだが  
 トムは前ハナまず二匹の  
 犬は地上をころげ  
 ーまわつた。そこへ  
 13 やつとタローの  
 主人がかけつけた

主人  
 二水太郎  
 大丈夫か

東京都江戸川区鹿骨五丁目 一五  
 永田為春  
 電話(三栄先)五九二一番



13-5

13-6

かうた

悲鳴をあげるところ

けうとあきれこトは

キヤン

やろーッ

主人

東京都江戸川区鹿骨五丁目

永田為春

電話(三六九)五九一一番



13-6

その時トキ

お腹ナカもすいせあし

あーあアつかれた

3に腰コシもかけた

3に置オ置キきある材木サイモク

ク大オまなマシキ卯マエの前ハラのるあうは  
子は止アルのきシカ疲マエれし

今夜コン寐ヤるネ所トコロもないちえ

もうすうコトり夜ヨたル長ナガ

諸しは交カのてちえ子コ木キ

東京都江戸川区... 目一七一五  
永田為春  
電話(三三七)五九一一番



13-7

「あら、喜ぶ長わし

ツギヤ 喧嘩 ちえ子はしと

タチアふ 上へ 向うの 村子と

8 うかびて 立孤な

— 卯のかに 姿を 現した

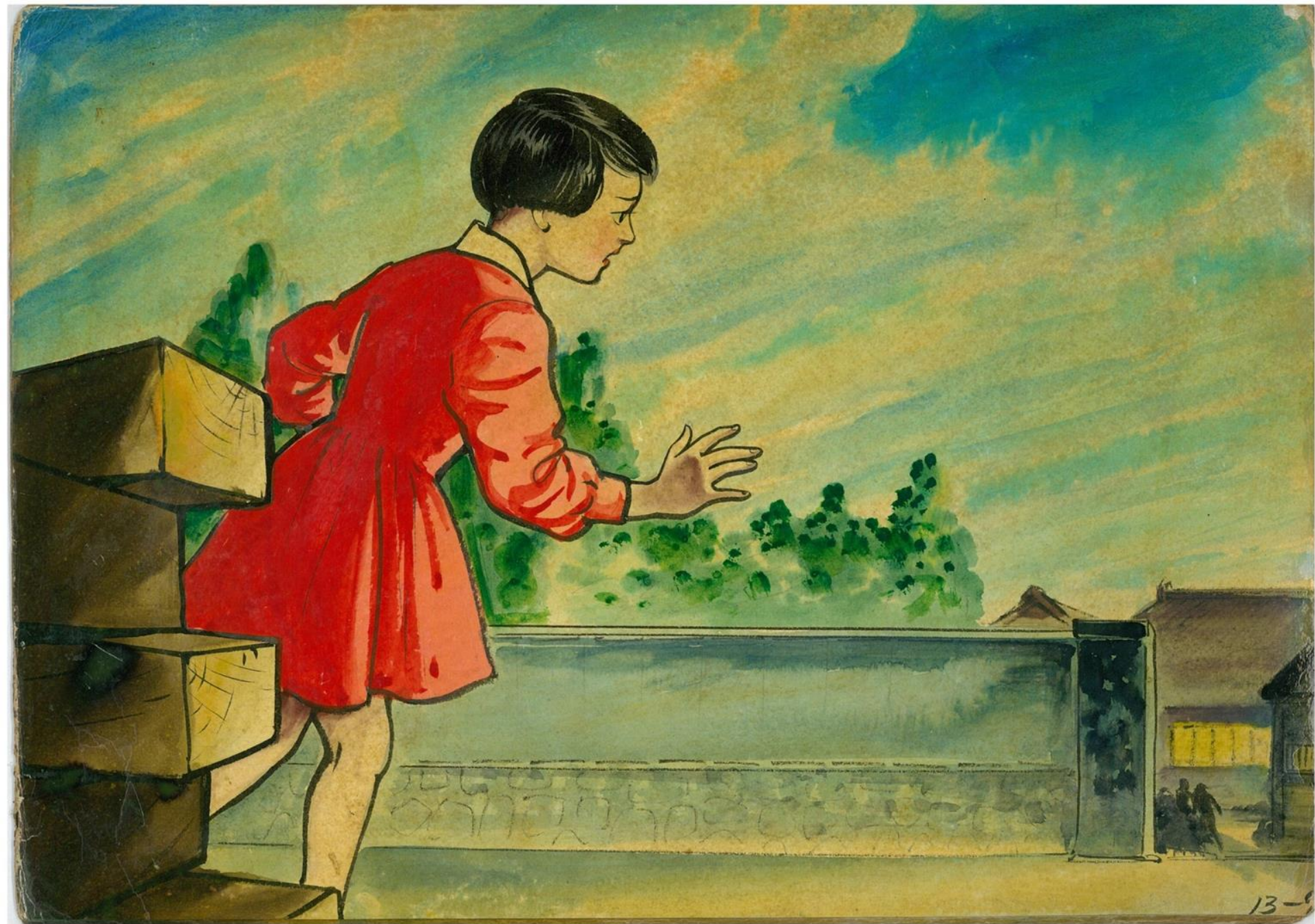
13 のは 覆面をし

顔もかした 三人の

アア 怪しい 田力達 だった

とおい早くしろ。人が通る

とおい早くしろ





13-8

男カ達は あまリも

うかばうと 素早スバく

9 印の中は姿を消して

一 チエ子 ゆく

13 フ 喜ビわ 泥棒じや

たかしら

東京都江戸川区臨海五丁目一七十五

永田為春

電話(三六九)五九一一番



13-9

4  
エ  
子

13—10

9  
だ  
う  
長

榎<sup>ヨウ</sup>子<sup>ス</sup>も  
見<sup>ミ</sup>字<sup>マ</sup>子<sup>モ</sup>

卵<sup>ヲ</sup>に  
近<sup>ニ</sup>づく<sup>ク</sup>中<sup>ノ</sup>の

あ<sup>ア</sup>い<sup>ス</sup>し  
そ<sup>ソ</sup>と<sup>ト</sup>そ<sup>ソ</sup>の

ち<sup>チ</sup>え<sup>エ</sup>子<sup>シ</sup>は  
疲<sup>シ</sup>れ<sup>カ</sup>も

東京都江戸川区鹿骨カ

永田為春

電話(東京)五九一一番



13-10

報告した。

二人の仲が <sup>十カマ</sup> 入りました。

またから大丈夫だし

3動かけねえようだしし

— オイ、書生も下男も

いふもえしする。

いふもえしする。 <sup>ミバツ</sup> ぼげらせし <sup>ガ</sup> 長く

「騒ぐこといれどがし  
却の中は二人の女中が

果しし。

13—12

ト山と

一諸に

中十三卷終

東京都江戸川区鹿骨五丁目

永田為春

電話(五七九)五九一一番